

人権を考える集い 2022

演題 虐待と少年事件

～神戸A少年事件 被虐待児養護の使命感～

講師 社会福祉法人 広島新生学園 理事長

上栗哲男 さん

- 日時 2022年8月4日(木)
14:00～16:00(開場13:30～)
- 場所 新日本造機ホール(くれ絆ホール)
呉市中央4丁目1-6 呉市役所1階
- 参加費 **無 料**
- 申込 7月29日(金)までに、電話又はメールで
呉市 人権・男女共同参画課へ
住所・氏名・電話番号をお知らせください。
- 申込先 呉市 人権・男女共同参画課 内
「世界人権宣言」呉実行委員会事務局
電話(0823)25-3476
E-mail:zinken@city.kure.lg.jp



※ 新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクの着用をお願いします。

【講演内容】

虐待(身体的・心理的・性的・ネグレクト)は、子どもの心身へ様々な悪影響を与えます。
ネグレクトによる成長発達への影響や暴力による身体への影響のほか、情緒不安定や無気力などの心への影響や親と同様に暴力で問題を解決しようとする行動様式が身についてしまうなどの行動への影響がみられます。

幼少の頃からの虐待が少年にどのような影響を与えたのか、また、その少年が起こした事件の背景について皆さんといっしょに考えてみたいと思います。

【講師プロフィール】

1949年生まれ。同志社大学を卒業後、1973年から児童養護施設 広島新生学園の児童指導員として勤務を始め、1995年に園長・理事長に就任。

2018年には児童心理治療施設 広島新生学園を増設し園長に就任。

現在、広島福祉専門学校 非常勤講師、安田女子大学 客員教授。

毎日、野球やバレーボールなどのスポーツを実施し、癒しや心身を鍛えていく「スポーツセラピー」に徹した施設運営を実現。